

ひびきあい

No. 46

2018年2月

◆発行◆

(福)大阪福祉事業財団

貝塚こすもすの里

〒597-0042

貝塚市名越1087番5

TEL(072)421-3838

FAX(072)421-3837



成



はじめに

新年を「貝塚こすもすの里」で、皆さんと一緒に祝うことができました。和やかにゆったりとした正月を過ごし、美味しいお節料理に舌鼓を打ち、初詣に出掛け、あっという間に三が日が過ぎました。ご自宅で年越しをされた皆さんも、それぞれ楽しい正月を過ごされたようです。「いいお正月ですね」と言うと「いつも、こんなやで」と笑顔が返ってきます。当たり前の毎日が過ぎ、当たり前の楽しい正月が来た。施設で正月を迎えられる方には職員や調理員の方々、ご自宅で迎えられる方にはご家族。当たり前の楽しい時間を過ごしてもらったために、本当に多くの準備やご苦労があったことと思います。歳のせいかわ「誰もが健康でないと、この当たり前の楽しい正月はないんだな」と、つくづく思いました。

情勢の風当たりは厳しく、皆さんの全国的な運動の成果で、食事提供加算は継続になったものの、まだまだ問題は山積です。被災時、感染症流行時など通所できない時の、報酬（欠席者対応加算）の問題は据え置きです。介護保険との関わりも、自治体によってばらついており、まだはつきりしていません。これまで当たり前のように使えていたものが、使えなくなるかも知れません。私たちはこれまで、特に贅沢をさせてもらって来た訳ではないです。制度も、社会資源も、そして私たち全てが健康でなければ「当たり前の幸せ」は手になることが出来ません。

前日まで雨で心配でしたが、曇っていた空が段々晴れ、お日様が見えた11月19日の日曜日、第5回貝塚ひびきあいまつりを開催致しました。

貝塚市立第四中学校に隣接する「ワークセンターすつく」と「せんごくの里」の2会場を使用しての5回目の福祉まつりとなりました。

毎年、皆様から大変好評を頂いている舞台プログラムでは、「貝塚市立第四中学校吹奏楽部」によるオープニングの演奏に始まり、大人のHIPHOP「チケケラッシュ」や貝塚よさこい「舞人」の素晴らしい踊りが披露されました。その



際、突然の霰が降るといふハプニングがありました。そんな天気にも負けない素晴らしいダンスを、フラ&タヒチアンダンス「Jino Kanahoa. s Party」に踊って頂きました。午後からは会場の空気が一体となる素晴らしい演奏を「軽音楽ガラクタクラブ」、「貝塚南高校吹奏楽部」の皆さんに披露して頂きました。

会場では、貝塚市のイメージキャラクターの“つげさん”も登場し、子どもや若者の笑



顔を集めてくれました。

模擬店では、おでんや焼きそば、たこ焼などありましたが、たくさんのお客さんが来て頂いて完売することができました。バザー会場の掘り出し物市に来場いただいた皆様にも色々楽しんでいただけただけではないでしょうか。

開催に際しては、準備段階より地域の皆様からの物品提供や、各公民館及び学校関係者の皆様に色々ご協力いただきました。また当日のボランティアについても、地域の有志団体の皆様や、秋桜高校や大阪体育大学、大阪健康福祉大学など幅広いご支援い



イメージキャラクターのつげさん

ただきました。貝塚市及び近隣地域の皆様のご支援により、無事開催できましたことにお礼申し上げます。

第五回貝塚ひびきあいまつり実行委員会



日帰り旅行 今年度の旅行は3つのグループに分かれて行きました。

第1グループ

1つ目のグループは「ポップサーカス」和歌山公演にご招待いただき、観覧に出かけました。間近で観るサーカスは迫力があり、緊張感のあるものや笑えるもの、驚きもあり、とても見応えがありました。食事は、「和歌山イオン」で自由に好きな物を食べました。



第2グループ

2つ目のグループは「六甲山ホテル」でゆっくりと食事をし、周囲を散策したりお土産を買ったり：というプランでした。しかし当日、生憎の雨や高速道路が工事中の為、ホテルに着く頃には皆さんお腹はペコペコ：。普段、ゆっくり食事される方も勢い良く食べておられました。食事は洋食で綺麗に盛り付けられ、ナイフとフォークがセッティングされていたので、背筋が伸びるような雰囲気もありました。



第3グループ

最後のグループは、食事に配慮が必要な方数名で「和歌山マリーナシティ」へ行ってきました。到着してすぐにマグロの解体ショーを見学し、皆さん驚かれています。その後、マグロ丼等をそれぞれ美味しく食べられています。当日は天気が良く散策も楽しめました。



にっこり展

貝塚中央公民館クラブ協議会主催の「にっこり展」に出展の為、余暇の時間を使い、みんなで「だんじり」を作りました。まずは新聞広告をくるくると巻いて「くるくる棒」を作り、その後にくるくる棒を「だんじり」の写真と照らし合わせながら、ボンドで固定し細部にまでこだわりぬいて作りました。くるくると広告を巻くのを得意とする方。筆でボンドを塗り固定していくのが得意な方。また、じつと作業の様子を見守る方。いろんなこと



みんなで関わり1つの作品が完成しました。出来上がった瞬間はみんな拍手喝采!! 「にっこり展」に展示された「だんじり」も見学していただきました。ケースに飾られるとより一層、勇ましく感じられますね。





目を輝かせています。ステーキ、ピザ、エビフライ、ケーキ等の様々な料理が用意され、みなさん美味しく食べていました。ディナー



「来年も楽しみ！」
「来年のプレゼントは何をお願いしようかな?!」等の声も聞かれました。



2017年12月22日、クリスマス会を開催しました。12月に入った頃から、施設内はクリスマスツリーやイルミネーション、スノースプレーなどで装飾され、クリスマスモードになり、利用者みなさんは、まだかまだかとソワソワとされていました。そして当日、みんな正装してクリスマス会がスタートしました。全員で「ジングルベル」を合唱した後、サンタクロースとトナカイに扮した職員が利用者一人ひとりに、クリスマスプレゼントを渡しました。

夜は、クリスマスディナーが振る舞われ、目の前の豪華な料理に、利用者も職員も目を輝かせています。



<ボランティア募集!!>

貝塚こすもすの里では、ボランティアを募集しています。喫茶や散歩、話し相手、歌や演奏の披露など広範囲で受け付けています。
ぜひご連絡下さい!! (072)421-3838 担当：河崎

<福祉のひろばについて>

大阪福祉事業財団では、月刊誌「福祉のひろば」を発行しております。
詳しくは、<http://sosyaken.jp>をご覧ください。 担当：並川

<後援会会員募集について>

大阪福祉事業財団には、救護施設、保育園、児童養護施設、介護老人福祉施設、養護老人ホーム、乳児院、障害児者の生活施設や通所施設など22施設がございます。私どもの法人の応援団になっていただける会員の方々を募集しております。
「年会費1口3,000円」「郵便振り込み番号：大阪00900-3-14013」
詳しくは、財団後援会事務局 06-6931-2983 までお電話下さい。

<相談窓口>

貝塚こすもすの里相談窓口
施設の事や入所相談など、福祉全般の疑問や質問をお気軽に相談してください。
TEL.072-421-3838
担当 栗林

貝塚こすもすの里 ホームページ開設のお知らせ

<http://kosumosu-sato.com/> となっています。